

日本初のカニの本、新発売。



カニという道楽

ズワイガニを愛したひとびと (仮題)

西日本でカニと言えば、タラバではなくズワイガニ！
昭和30年代まで、都市部でカニと言えば、カニ缶だった。
ミソも美味しいズワイを都市部でも食べることができるようになるまでの物語。

著者：広尾克子
判型：四六判 250P
本体価格：1300円＋税
ISBN: 978-4-908443-45-9

- 2016年鳥取賀露漁港で一杯のカニに130万の値がついた。
- ズワイガニの三大産地…越前(福井)、丹後(京都)、但馬(兵庫)
- タグ付きのカニ…石川県産加能ガニ、福井県産越前ガニ、京都府産間人ガニ、舞鶴ガニ、兵庫県産津居山ガニ、柴山ガニ、柴山ガニ、香住松葉ガニ、浜坂ガニ、鳥取県産浜坂ガニ、鳥取松葉ガニ、島根県産島根松葉ガニ
- カニで発展した夕日ヶ浦温泉
香住 カニを行商するおばちゃんがいた城崎温泉
- 文献初出は江戸時代、ズワイガニの日本史
- 減り続けるカニを食べ続けるために
- 兵庫県豊岡・日和山から大阪に出た、かに道楽から都市のカニ食は始まった



好評既刊 ● 食の歴史の本

大阪食文化大全

ISBN 978-4-901908-54-2

■著者「浪速魚菜の会」笹井良隆

■A5判上製 344P ■2400円＋税

食の都「大阪」の食文化を俯瞰的にまとめた本。図版も満載、ボリュームのある一冊です。

著者 / 広尾克子

1949年大阪府生。関西学院大学大学院社会学研究科研究員。神戸大学文学部卒業後、(株)日本旅行で勤務、主に海外旅行企画に従事。2013年関西学院大学大学院社会学研究科に入学。同科博士前期課程修了、同科博士後期課程を単位取得退学後、現在に至る。著作に「カニ解禁日の情景」(『社会学批評』第5号)、「カニツーリズムのゆくえー北陸地域調査からの考察」(『先端社会研究所紀要』第15号)など。

10月中旬発売 / 注文締切 9月30日

FAX でのご注文 (受注センター)

FAX 06-6310-7057 (TEL:06-6338-3078)

大阪府吹田市南金田1-11-11-202 HP: www.jimotonohon.com ●発行/西日本出版社

書店名(番線)	新刊	■ISBN978-4-908443-45-9	注文数(新刊委託)	ご担当
		カニという道楽		様
		ズワイガニを愛したひとびと (仮題)		日付
		■著者：広尾克子 ■四六判 250P ■予価 1300円＋税		冊
		大阪府吹田市南金田1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		■発売/西日本出版社

書店名(番線)	既刊補充	■ISBN978-4-901908-54-2	注文数(注文品)	ご担当
		大阪食文化大全		様
		■著者「浪速魚菜の会」、笹井良隆 ■A5判上製 344P ■2400円＋税		日付
		大阪府吹田市南金田1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		冊
				■発売/西日本出版社